

お米・ごはんに関わる仕事人の紹介！



お名前

牧谷 朋紀 さん

ご所属

公益財団法人東京都学校給食会

お仕事の内容を教えてください

米穀担当として都内学校給食実施校に米穀の供給を行っています。
毎年、米穀の産地を訪問し、産地訪問で得た情報を「産地報告」としてまとめ、広報活動を通じて発信するなど学校給食における食育の推進を支援しています。

お米・ごはんの魅力を伝えるための工夫は？

お米がどのように作られているのか、誰がどこでどんな気持ちで作っているのか、生産者と児童・生徒の双方の架け橋になりたいと考えています。

生産者の方々とお話しする中で、児童・生徒達の「美味しかった」という声が、何よりのモチベーションになるとおっしゃっています。生産者の皆さまの思いや努力など、産地の方々が語るリアルな体験を伝えていくにはどうすればいいか日々奮闘しています。

学校給食での思い出ご飯について教えてください

学校給食では、ご飯を何杯もおかわりするほど食べていました。
友達と「今日は何杯おかわりできるかな」と競い合いながら食べた給食の時間は、楽しい思い出です。

今でも学校で児童・生徒たちがおかわりの列に並ぶ姿を見ると、あの頃の自分を思い出します。